

八丈島一周サイクリング

松本哲也

6月5日に日帰りで八丈島を一周してきました。

朝7時30分羽田発の飛行機で輪行し、8時25分八丈島空港に到着。手荷物の自転車は到着から5分で係員に捧げ持ちされて出てきました。天候は曇り気温22度、西風で風速2メートル。自転車はダホン20インチのボードウォーク7段変速。

ターミナルを出てタクシー乗り場横で自転車を組み立て、余計な荷物はコインロッカーに預け、補給食と水ボトル、パンク修理道具のみで8時50分に空港を出発。市街地を東に抜けて時計回りに八丈島一周道路を進みました。コンビニは無いので補給食と水ボトル携帯は必須です。空港の売店が出発前の頼りです。



一周ルート(数字は5キロラップ) 登龍園地から八丈富士と八丈小島

3キロ地点から三原山の上がりが始まりました。時々10%以上になる坂を300メートルまで上り8キロ地点の登龍(のぼりよう)園地に到着。底土港と八丈富士、八丈小島が綺麗に見えたので写真を撮りました。さらに100メートル上って最高地点を通過。ここまで約1時間掛かりました。15キロ地点までは下りです。

アップダウンを繰り返しながら南部を回り、25キロ地点のトンネル通過にライトは必須です。市街地から西へ折れて空港を右に見ながら八丈富士を回りました。

35 キロ地点の展望台で八丈小島を背景に記念写真を撮りました。八丈富士の北側を周り、空港到着が 11 時 40 分。一周道路 45 キロを所要時間 2 時間 50 分でした。獲得高度は 1150 メートル。

八丈島のキョンには出会いませんでしたが、40 キロ地点で孔雀の雄が道路を悠然と歩いているのに出会いました。

南部のアップダウンが北部よりきついので、最初に南部を周るほうが脚のダメージを後半で回復できると思います。携帯は島の中央部だけ通じます。Wifi はほとんどだめでした。

自転車を梱包して、空港ターミナルの食堂で島寿司と明日葉蕎麦の昼食を取り、生ビールで水分補給をしました。1405 発の飛行機で 1500 羽田に帰着しました。

八丈島も伊豆諸島なので、車は品川ナンバーです。道路は市街地を過ぎるとほとんど車が通りません。本日出会ったのは車 5 台とレンタルサイクル 2 台でした。



八丈小島展望台(35 キロ)

速度と高度データ

交通は船便の場合竹芝発 2230 八丈島着翌日 0850、八丈島発 0930 芝浦着 1930 です。船の 2 等運賃は片道 8150 円、特 2 等 12230 円。

飛行機は羽田から 3 往復です。片道正規運賃は 22390 円ですが、65 歳以上のスマートシニア空割は、当日空席待ちが条件で片道 11590 円です。65 歳以下でも予定が決まっていれば、早割りで安くなります。65 歳以上であれば、飛行機のスマートシニア空割が早くて楽で良いと思います。